

札幌芸術の森
開園25周年記念シンポジウム

25th Anniversary
SAPPORO ART PARK

芸術25歳 100年の未来へ

公開プレゼンテーション

25・100th

若者が描く
「芸術100年・夢構想」

日時：2011年10月23日(日) 13:00~17:00
会場：札幌芸術の森アートホール アリーナ
札幌市南区芸術の森2丁目75 Tel. 011-592-5111(代表)

入場
無料

札幌芸術の森は今年25歳。
その芸術の森と同世代の若者たちが、
「芸術が100年経っても魅力的な場所であり続けるには？」
をテーマに、2日にわたってディスカッション！
グループで知恵を結集して
ベストアイデア賞を競う、
コンテスト形式の
公開プレゼンテーションです。

■プログラム

■ 基調講演 13:00~

「芸術の森の未来 - ジャンルを超える創造の森 -」

札幌市立大学学長 原田 昭

■ 公開プレゼンテーション 13:50~

若者たちが2日間のディスカッションの中から
作った夢のプラン。その中から最優秀賞を
4人の審査員が選びます。

◎ 審査員

辻井 達一 (財)北海道環境財団理事長)
金井 英明 (学校法人 札幌静修学園理事長)
スーディ神崎 和代 (札幌市立大学地域連携研究センター長)
松平 英明 ((財)札幌市芸術文化財団副理事長)

■ パネルディスカッション 15:00~

◎ パネリスト

羽深 久夫 (札幌市立大学デザイン学部教授)
神長 敬 (株)KITABA取締役副社長)
猪熊 梨恵 (札幌オオトリ大学学長)
吉崎 元章 (札幌芸術の森美術館副館長)

◎ コーディネーター

杉山 幹夫 (経営コンサルタント)

野外美術館
& 駐車場

無料

主催：(財)札幌市芸術文化財団 後援：札幌市、札幌市教育委員会、札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート、(社)定山溪観光協会
協力：札幌市立大学、(財)札幌市公園緑化協会、芸術の森地区連合会、芸術の森地区まちづくりセンター

札幌芸術の森
開園25周年記念
シンポジウム

「芸森25歳 100年の未来へ」

■ 基調講演

「芸術の森の未来 —ジャンルを超える創造の森—」

会場：札幌芸術の森アートホール アリーナ
日時：10月23日(日) 13:00～

■ パネルディスカッション

会場：札幌芸術の森アートホール アリーナ
日時：10月23日(日) 15:00～

講師 原田 昭

札幌市立大学学長

1942年生まれ。東京教育大学卒。G K インダストリアルデザイン研究所、筑波大学勤務を経て、イリノイ工科大学客員研究員、筑波大学大学院芸術学研究科長、人間総合科学研究科感性認知脳科学専攻長を歴任。2006年から現職。筑波大学名誉教授、清華大学名誉教授。



パネリスト

羽深 久夫
札幌市立大学
デザイン学部 教授

東京工業大学大学院理工学研究科博士後課程建築学専攻単位取得満期退学、熊本大学大学院自然科学研究科博士後課程環境科学専攻修了。札幌市立高等専門学校講師・助教授、札幌市立大学・助教授を経て現職。放送大学大学院・客員教授を経て、2010年から札幌市立大学大学院デザイン研究科教授。



パネリスト

神長 敬
株式会社KITABA
取締役副社長

1966年生まれ、宮城県出身。株式会社KITABA取締役副社長。地域づくりアドバイザー、技術士(建設部門 都市及び地方計画)。世界的な彫刻家イサム・ノグチがマスタープランを残してこの世を去った後、その意志を受け継いでモエレ沼公園の設計を担当。北海道在住の彫刻家(CINQ)とのコラボレーションによる石切場跡地の公園、石山緑地の設計も手がける。2006年からは越後妻有アートトリエンナーレ大地の芸術祭に公募作家として参加。近年は地域づくり、商店街活性化などのプロジェクトを手がける。



パネリスト

猪熊 梨恵
札幌オオドリ大学
学長

1985年、札幌生まれ。札幌市立高等専門学校専攻科修了。「クリエイターと企業をつなげる」ウェブマガジン mosslink.age(モスリンクージ)を担当し、企業や札幌のクリエイターへのインタビュー情報を配信。2009年9月から札幌オオドリ大学学長として奮闘中。



パネリスト

吉崎 元章
札幌芸術の森美術館
副館長

1962年北海道苫前町生まれ。北海道教育大学札幌分校特設美術課程卒。札幌芸術の森に1986年のオープン時より勤務し、1990年開館の札幌芸術の森美術館に準備期から学芸員として関わり現在に至る。「さっぽろ・昭和30年代」(2010年)をはじめ、彫刻や札幌の美術に関する多くの展覧会を手がける。



コーディネーター

杉山 幹夫
経営コンサルタント

1964年札幌生まれ。信州大学農学部園芸農学科卒、農業経営学講座農産物流通論専攻農学士。経営コンサルタント、ウェブ編集、中小企業ネットワーク研究。ラジオ番組そら色ステーションコメンテーター。福島市「ふくしま街づくり夢掛人塾フィールドワークアドバイザー」

【同時開催】

パネル展「芸術の『森』 過去・現在・未来」

会場：芸術の森センター アートロビー
会期：10月1日(土)～11月3日(木・祝) 9:45～17:00

芸術の森の60年前の様子を知っていますか?当時、この辺りは林や草地、畑もありましたが、ところどころ荒地が残っていました。1986年、ここに札幌芸術の森が造られ、市民が芸術と親しむ公園となり、25年の歳月をかけて「森」が大きく育ってきました。この地の過去・現在・未来を「森」をテーマに振り返りながら、自然と芸術が共存する空間についてパネルで紹介いたします。

作品展「私の芸森」

会場：芸術の森センター アートロビー
会期：10月1日(土)～11月3日(木・祝) 9:45～17:00

市民から寄せられた芸術の森での思い出、未来の芸術の森への夢などの文章、写真、イラストなどの中から「むかしの芸森」「思い出の芸森」「夢の芸森」の3つのテーマ別に展示紹介いたします。

森のロビーコンサート

会場：札幌芸術の森アートホール ロビー
10月23日(日) 12:20～12:50

出演：大島さゆり(フルート)、山本郁美(クラリネット)、諸岡今日子(ファゴット)

木工ワークショップ開催

芸術の「森」にちなんで、木を素材にしたクラフトワークショップを開催。詳細はホームページで。



札幌芸術の森

〒005-0864 札幌市南区芸術の森2丁目75
Tel. 011-592-5111 (代表)
http://www.artpark.or.jp/

25周年特設サイト <http://www.artpark25th.jp>

《地下鉄・バス利用の場合》

地下鉄南北線「真駒内」駅のバス2番のりばより中央バスに乗り「芸術の森センター」または「芸術の森入口」下車(所要時間15分)
※2番のりば発の中央バスはすべて「芸術の森入口」に停車します。
※シンポジウム会場の最寄り停留所は「芸術の森センター」です。

《乗用車利用の場合》

札幌市中心部から国道453号を支笏湖方面に南下(約30分)

